



あかこっこ



あかこっこはインターネットでカラー版が見られます。 <https://miyake1993.wixsite.com/akakokko>

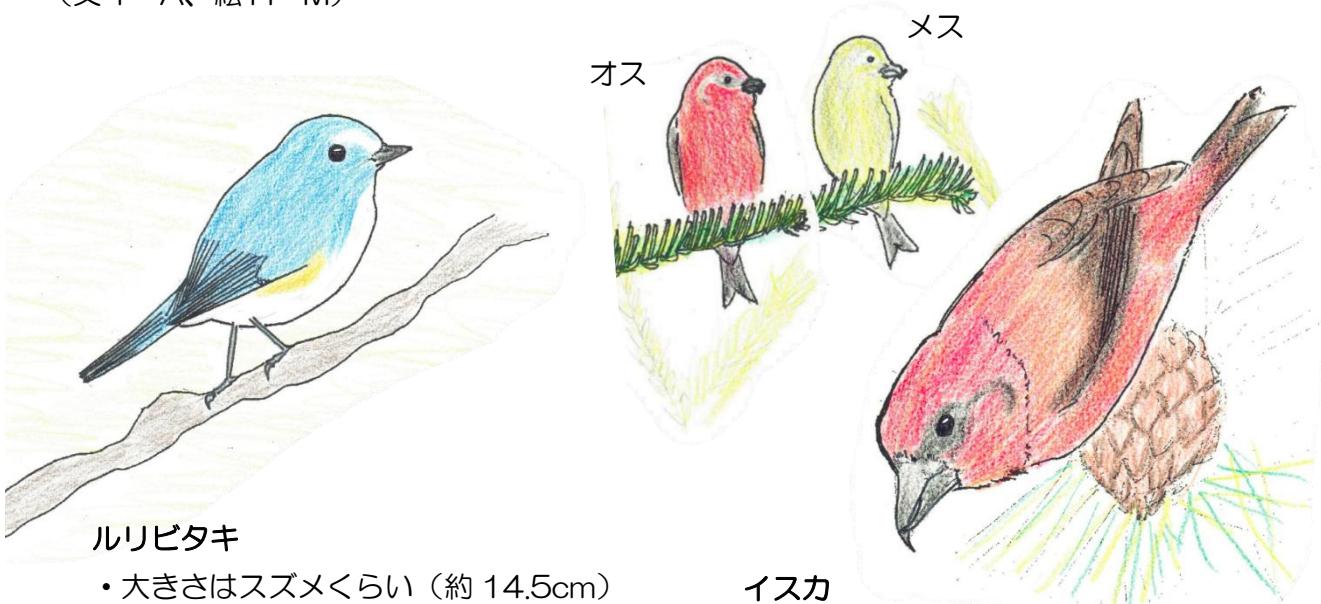
探してみよう！色とりどりの冬の小鳥たち

冬のバードウォッチングといえば、渡り鳥であるカモなどの水鳥や、タカの仲間を探すことが多いと思います。カモなどは見通しの良い水面に、タカは上空を飛んでいるので、どちらも探しやすく観察もしやすい野鳥たちです。そんな彼らについてしまいますが、少し視線をずらしてみると、冬ならではの小鳥たちが見られるかもしれません。

三宅島に冬越しのためにきた小鳥たちは、春のように大きな声でさえずったり、目立つ場所になかなか出てこないので見つけるのは少し難しいですが、日本三大青い鳥の1種であるルリビタキや、マツの種子が大好きな赤いイスカ、黄色いお腹が目立つキセキレイなど色鮮やかな小鳥類が見られることもあります。

ススキ原や茂みのなかにいることが多いですが、道脇などにおりてきてエサを食べていることもあります。いろんな場所を意識して探してみると、新しい出会いがあるかもしれません。

(文 T・A、絵 H・M)



ルリビタキ

- ・大きさはスズメくらい（約 14.5cm）
- ・オスは全体的に青くなる
- ・メスは腰のあたりがあおみがかる

イスカ

- ・スズメより大きい（約 18cm）
- ・赤いのはオス、メスは黄緑色をしている
- ・くちばしの先が左右に食い違っている

■無料開館のお知らせ

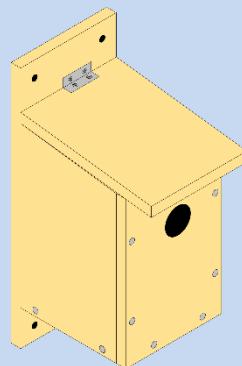
バードアイランド三宅島にちなんで、毎月酉（鳥）の日が入館無料になります。
12月の無料開館日は6日（土）、18日（木）です。



■■■ イベント情報

野鳥の巣箱づくり

巣箱を作つて野鳥の子育てのお手伝い!
中学生以上は1人でも参加OK!



参加費
無料

【日 に ち】12月14日(日)、1月10日(土)

【時 間】13:30 ~ 16:00

【場 所】アカコッコ館

【定 員】各回10名(要申し込み/各回2日前までに)

【対 象】どなたでも(小学生以下の子様は大人の方とご参加ください)

【持ち物】動きやすい服装、飲み物、軍手

お申込み・お問い合わせ

アカコッコ館 TEL: 04994-6-0410 MAIL: miyakejima@wbsj.org

●ジャパンバードフェスティバル2025に参加しました!

11月1日、2日の2日間、千葉県我孫子市で開催された「ジャパンバードフェスティバル2025」に参加してきました。このイベントは日本全国から鳥に関わる行政やNPO、市民団体などが集まる日本最大の鳥のイベントです。今回はアカコッコ館のレンジャー2名と島内バードウォッチャー1名、野鳥の会職員2名で三宅島の野鳥を紹介してきました。

2日間でのべ500人がブースを訪れ、三宅島でのバードウォッチングのベストシーズンやおすすめの探鳥ポイント、アカコッコの保護活動などについて質問されていました。三宅島に行ってみたい、アカコッコを見てみたいという方が非常に多く、三宅島の自然と野鳥への興味関心の高さを再認識しました。

これからもたくさんの方たちに三宅島の自然とバードウォッチングの魅力を発信していくよう頑張っていきたいと思います。

●大路池スポット水鳥観察会を実施しました!

11/16(日)、23(日)に大路池北側桟橋で水鳥観察会を実施しました。今年はカモなどの水鳥の飛来数がすくない状況でしたが、マガモやヒドリガモ、オオバンなど8種類の水鳥を観察できました。23日には14年ぶりとなるホオジロガモも観察されました。

水鳥以外にもノスリやハイタカもよく飛んでおり、鳴き声もひんぱんに聞こえました。冬の間は水鳥観察のベストシーズンです。大路池を訪れたときは、ぜひ水面をのぞいてみてください。



ホオジロガモ

アカコッコ館のブログではさまざまな生き物を写真付きで紹介しています。
ぜひご覧ください。 <https://miyakejima.seesaa.net/>